

令和元年度がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン評価委員会 評価集計表

番号	実 施 計 画		評価委員会による評価												
	項 目	具 体 的 な 内 容	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	G委員	H委員	I委員	J委員	K委員	L委員	M委員
①	教育コースの企画運営	がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)を養成するための教育コースの企画運営を行い、医師、看護師、放射線技師、医学物理士等を養成する。	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A
②	インテンシブコースの企画運営	一定期間でのがんの診断・治療・研究に必要な高度先進的な知識と技術の修得を目的とした研修を行い、がんの専門知識を有する医療従事者を養成する。	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B
③	地域(医療機関)におけるセミナーの開催	各大学が地域の医療機関等に出向き、地域がん診療に従事している医師、看護師、薬剤師、医学物理士、放射線技師、MSWなど多職種にわたるがん専門医療人を対象としたセミナーや、若年層を対象としたがん知識の啓蒙イベントを開催することにより、地域のがん医療レベルや患者・家族の状況に応じたがん診療の提供や療養支援ができる人材やチーム連携能力の高い人材、将来のがん専門医療人を育成する。	A	A	B	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A
④	市民公開講座の開催	市民及び医療関係者に対し、がん医療に関する情報を提供して、がん医療の現状を知ってもらうとともに、本プランに対する理解を深めてもらう。	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
⑤	専用Webサイトの管理運営	本プランの概要や各コース内容、募集要項、がん医療に関する各種講演会や市民公開講座の開催状況、研究実績などを発信し、本プランに対する理解を深めてもらう。	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B
⑥	全国のがんプロ参加校との連携(全国がんプロ協議会・全国e-learningクラウドの参画)	全国がんプロ協議会、全国e-learningクラウドを通じ、全国のがんプロ参加校との連携を図り、他大学の人材育成の取り組み等の情報を収集する。 また、全国e-learningでは、全国の大学教員が収録した講義を、がんプロ履修生がそれぞれの専門等に応じた科目から選択・視聴可能となっており、大学院生の履修科目とするほか、各教員による講義収録を行い、全国e-learningの講義コンテンツの充実を図る。	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	B	A	B
⑦	各大学独自の取組	本プランの推進に当たり、各大学で独自にセミナーやカンファレンスを行い、医療関係者にかんに関する様々な知識を提供する。	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
⑧	4大学によるがんプロ事業マネジメント	4大学のがんプロ関係者が参集する「がん専門医療人材養成ボード」を開催し、第3期及び本年度のがんプロ事業の実施内容・方法を意見交換、共有を図り、また実施結果の自己点検を行う。 評価委員会では、当該年度の事業実績について、評価委員から客観的な視点による評価を得ることにより、次年度以降の円滑な事業実施につなげる。	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
各評価委員による総合評価 Aが6項目以上で「Ⅳ」 Aが4～5項目で「Ⅲ」 Aが2～3項目で「Ⅱ」 Aが0～1項目で「Ⅰ」			Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ
評価委員会の評価			Ⅳ 事業計画どおりに進んでいる												